



発行所 阿知須町役場
山口県吉敷郡阿知須町
発行 広報委員会事務局
編集 広報委員会事務局
印刷 森重印刷所

暫定予算編成で町財政自主再建の第一歩を!!

施政方針

町長 中川 仲之進



うららかな春の光さざざんと窓辺に射込むこの日、昭和三十四年第二回定例町議会を開くに当り、町執行に對する所信の一端を述べ、議案審議の参考を供し、今後の町政執行の指針と致したいと思ひます。先ず昭和三十三年度決算の認定については、一般會計の分は既に先般提議致し、保留処分は附された状態と旅費、消耗品費は出

諸条例改正を前提に 八百万円を承認

昭和三十四年第二回定例議会は三月十九日午前九時半から十三議案上程のもとに開会、先ず会期を四日間と決定、議案審議に入る前、町長から報告せる町財政の今後の指針についてその所信の一端が述べられた後、田中事務課長から、去る三月二、三日日東地方課による町財政の実態調査の結果、自主再建に勇敢に踏み出さねばならぬことを、次に塚本助役から、温泉先頭、ひいては傾いた財政の再建の第一歩として、ゴルフ場建設に係る用地買収交渉について前議案報告の要訣を今後の方針として各報告がなされた。このうち、これら諸報告に対する意見、要望、質疑が交わされたが、このうち、ゴルフ場用地買収交渉問題の報告により、藤田議員の、ゴルフ場用地買収交渉の見通しが立たなくなつたので、翌日町頭から再び協議し直すこととして、一応この件については当日は打切りにして、議案審議に入り、31号、34号は原

案どおり可決、35号選挙管理委員及び補充員の選任は選挙の結果、委員に伊東隆一、中尾雪藏、宮野照雄、上野俊亮、補充員には秋野章良、長久重善、酒井昇平、上田立六の各氏が決定(補充員の順序は右記の通り)を、会期第一日は午後六時閉会。
第二日(二十日)は昨日の藤田議員の発言に關し再協議の結果、概略は解決し、細部に亘つては関係委員案に付託することに達し、結了した。議案審議については、36号は、当面せる町財政の実状に鑑み、消費的経費の削減を図るために諸條例の大半改正が必要とされている現状では、條例再検討の際に併せて審議し直すことと保留と決定、又、37、38、43号は原案どおり可決確定、午後五時半閉会された。
会期第四日(二十二日)は休会(は月頭から議案審議に入り、39号は、慎重審議の末、原案どおり可決、40号議案においては、国保事業開始準備費が大きき審議の的となり結論に到達し得ず、会期を二日延長して次日まで保留とし、又、41号も可決されるまでに至つたが40号の保留のため、同じく次日まで保留と決定、午後六時過ぎ閉会された。
第六日(二十四日)は休会(は先日保留となつた40号から審議が始められ、結局、国保事業は新事業であるため、議案40号が追加上程可決、各関係委員案で町の財政面(事業開始と追加)と一般會計から六十八万九千円の繰出金が必要(注)国保は特別會計と勘案して、慎重に検討を加へられた結果、特別會計暫定予算は可決、又、41号も前日慎重に審議されてきたので、昨時可決された。尚、最後に残つた25号の原案どおり可決確定、42号は、監査報告のとおり未だ再調査の性質を多分に含有しているため保留と決定し午後六時、昭和三十四年第二回定例議会は全議案審議終了

了し閉会となつた。尚、本議案提出議案は次の通り。
議案第三十一号 寄附採納について
次の通り寄附を採納することにより、地方自治法第九十六條第一項第八号の規定により、町議会の議決を求め。
一、寄附物件 蔵書棚一ヶ見積額千円
寄附物件 公民館用と
(寄贈者 中本算次氏)
一、山菜ランドピアノ 宅台 時価六拾万円
二、中型オルガン 宅台 時価七万五千円
寄附物件
井岡小学校用とする(寄贈者 井岡小学校親師会長 山本幸一氏)
議案第三十二号 町有財産の処分について
阿知須町有財産を次の通り処分するものとする。
一、売却する物件
J三型ジープ
三、売却代金処分方法
町一般會計に充当する。
議案第三十三号 町に係る訴訟事件の応訴に
左記訴訟事件に対し、阿知須町が応訴することに
一、事件名
貸付金返済請求事件
一、原告名並に被告名
原告 藤岡一 被告 阿知須町
一、阿知須町
町に係る訴訟事件の和解に
阿知須町が当事者である山口簡易裁判所(第二四

副議長 式万八千円
議員 式万参千円
議案第四十一号 昭和三十四年度阿知須町特別會計歳入歳出暫定予算を定めることについて
地方自治法第二三三條第一項の規定により、昭和三十四年度阿知須町特別會計歳入歳出暫定予算を別紙の通り提出する(別紙略)
議案第四十二号 昭和三十四年度阿知須町特別會計歳入歳出暫定予算を別紙の通り提出する(別紙略)
議案第四十三号 昭和三十四年度阿知須町特別會計歳入歳出暫定予算を別紙の通り提出する(別紙略)
議案第四十四号 昭和三十四年度阿知須町特別會計歳入歳出暫定予算を別紙の通り提出する(別紙略)
議案第四十五号 昭和三十四年度阿知須町特別會計歳入歳出暫定予算を別紙の通り提出する(別紙略)
議案第四十六号 昭和三十四年度阿知須町特別會計歳入歳出暫定予算を別紙の通り提出する(別紙略)
議案第四十七号 昭和三十四年度阿知須町特別會計歳入歳出暫定予算を別紙の通り提出する(別紙略)
議案第四十八号 昭和三十四年度阿知須町特別會計歳入歳出暫定予算を別紙の通り提出する(別紙略)
議案第四十九号 昭和三十四年度阿知須町特別會計歳入歳出暫定予算を別紙の通り提出する(別紙略)
議案第五十号 昭和三十四年度阿知須町特別會計歳入歳出暫定予算を別紙の通り提出する(別紙略)

昭和三十四年度阿知須町特別會計歳入歳出暫定予算を別紙の通り提出する(別紙略)
昭和三十四年度阿知須町特別會計歳入歳出暫定予算を別紙の通り提出する(別紙略)
昭和三十四年度阿知須町特別會計歳入歳出暫定予算を別紙の通り提出する(別紙略)
昭和三十四年度阿知須町特別會計歳入歳出暫定予算を別紙の通り提出する(別紙略)
昭和三十四年度阿知須町特別會計歳入歳出暫定予算を別紙の通り提出する(別紙略)
昭和三十四年度阿知須町特別會計歳入歳出暫定予算を別紙の通り提出する(別紙略)
昭和三十四年度阿知須町特別會計歳入歳出暫定予算を別紙の通り提出する(別紙略)
昭和三十四年度阿知須町特別會計歳入歳出暫定予算を別紙の通り提出する(別紙略)
昭和三十四年度阿知須町特別會計歳入歳出暫定予算を別紙の通り提出する(別紙略)
昭和三十四年度阿知須町特別會計歳入歳出暫定予算を別紙の通り提出する(別紙略)





今日の阿知須町財政と本年度予算について

阿知須町議会議員 総務委員長 岩村幸夫

「悪夢だった町営温泉、意當時県下で少数の黒字団体... 外に深いツメ跡、転売で起る... 死再生はかゝると云う見出し...」

「タライの中に大きな船が浮ぶとぶつかる。阿知須町の生れ変わりは大きな計画でやらねばならぬ。まあ四五年もたてば分る。これが当時の責任者の言葉であるとするならば誠に遺憾でたまりません。」

東條チームが初優勝
第九回町内駅伝
本町恒例の第九回町内駅伝... 伝説の大会は、三月二十九日...

修ちゃんが一等に
赤ちゃんコンクール
三月十七日、二十日両日現在... 赤ちゃんコンクール予選一等...

希望者はお早く
小児マヒワクチン
ワクチン注射が開始... 小児マヒワクチン注射が開始...

今月の農事
イネの業 普通栽培の苗... 稲の準備、親の水浸しは月...

野菜
キヌクリ、トマト、ナス... 定植、早熟栽培用に育苗...

昭和34年度(春季)予防接種のお知らせ
百日咳該当者、ジフテリア該当者... 昭和34年度(春季)予防接種のお知らせ...

戸籍の窓口
父 小長房男 母 長尾幸子... 戸籍の窓口に関する家族関係表